

小田川っ子



平成28年度
白河市立小田川小学校
平成28年12月9日(金)
第32号(125号)
発行者 校長 小檜山 健

とっても悪いこと…「空気のいじめ」「たのしい学校」「げんきな学校」

「目には見えないけど、大切なものはなんだろう？」

12月の全校集会で子どもたちに呼びかけました。子どもたちから出てきたのは「いのち」「空気」でした。そして、〇〇さんが言ってくれたのは「愛」でした。「愛」というのは、「やさしさ」とも言えるし、その人の「心」の表れとも言えます。見えないものの一つに「ことば」もあります。6月の学校保健委員会の際にみんなで考えた「ふわふわことば」「ちくちくことば」です。先週、わたしがパンジーの苗を植えるよう準備していたら、また3年生が「校長先生、がんばって」と言ってくれました。〇〇さんは、重いパンジーの苗のケースを運んでくれました。「小田川っ子」にはこんな素敵な人がいるのです。



「横浜市でとても悲しいいじめがありました」と言うと、たくさん子どもたちがすぐうなずきました。きっとお家の方が、このニュースのことを話題にしてお子さんに話してくれたのだと思いました。福島から避難してきた子どもがバイ菌扱いされて、多額のお金などを要求されました。



「目には見えなくて、とっても悪いものもあります。それは何だろう？」…「それは「空気のいじめ」です」

子どもたちはすぐには分かりませんでした。悪口や暴力は形になって表れます。しかし、「無視する」「その子が来るとよける」「仲間外れにする」などは、見えにくいいじめです。これはとっても悪いことです。場合によっては、大切な命をも奪うことにもつながります。「そんな『空気のいじめ』を感じたら、担任やお家の人に伝えてください。そして、その子を救ってあげてください」と話しました。

学校では、悩みアンケートや教育相談を実施しています。そして、悩みや不安などが解消できるように今後も指導を続けていきたいと考えています。子どもが見せる表情には、心が表れています。一人一人が、より輝きを増して、毎日の学校生活をいきいきと取り組むことができるように、ご家庭でもお子さんの心に寄り添った支援を、これからもよろしくお願いいたします。

小田川小学校PTAの皆様へ「除雪への協力」のお願い

平成26年2月の豪雪を受けて、本校では26年度「除雪マニュアル」を作成し、除雪へのご協力をお願いしてまいりました。今年度も今後の積雪に向けて、下記のとおり除雪へのご協力をよろしくお願いいたします。詳細は本日配付の依頼文書をご覧くださいませようお願いします。

積雪があった場合、地区内の子どもたちが歩く 通学路の除雪をよろしくお願いいたします

- 除雪開始の判断は、一斉メール配信を受けての場合もありますが、メールを待つことなく、積雪状況により、各自でご判断いただいて除雪をお願いします。
- ご自宅の除雪が終わり次第、お近くの通学路の除雪をお願いします。
- 朝夕問わず、できる時間帯、できる範囲内で、除雪をお願いします。
 - ・登校時刻；午前7時ごろ～7時50分 ・下校時刻；午後3時ごろ～4時ごろ

